

平成30年10月9日

各中学校長 殿
各専門委員 殿

東京都中学校体育連盟会長 新宮領毅
同 バレーボール部長 勝見俊也
同 バレーボール委員長 松井晶揮

第62回 東京都中学校バレーボール新人大会競技要項

- 1 主催 東京都中学校体育連盟バレーボール部 (財)東京都バレーボール協会
- 2 開催期日 平成30年11月11日(日) 18日(日)
- 3 会場 11月11日(日) 1・2・3回戦 各中学校体育館 男子8会場・女子8会場
11月18日(日) 準々決勝・準決勝・決勝
男子：練馬区立開進第四中(決勝) 杉並区立松ノ木中(準シード)
女子：東京立正中(決勝) 練馬区立石神井中(準シード)
- ※ 両日とも 9時開始式 9時30分試合開始
- 4 参加資格 (1)同一校に在学する生徒によって編成されたチームで、各ブロックの代表権を得たチームであること。
(2)推薦枠として、前年度の優勝校・準優勝の2チームが属するブロックにその数だけ還元する。
(3)東京都中学校体育連盟に登録されたチームであること。
(4)中高一貫及び小中一貫校の生徒は、中学部入学(小学校入学後7年目)から3年間中等課程に在学している者とする。
※合同チームについては中体連の条件を満たしていること。
同一支部内の2校の生徒であり、どちらかの学校が6人未満の場合。さらに所属支部に報告し認定されていること。

各ブロックの代表数は次の通りとする。

ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	推薦枠	計
男子	8	6	3	8	8	10	4	2	5	4	4	2	64
女子	7	7	7	6	5	9	7	3	4	4	3	2	64

推薦チーム<男子>駿台学園中学校・大田区立大森第二中学校 4ブロックと1ブロックに各+1
<女子>文京学院女子中学校・八王子実践中学校 4ブロックと7ブロックに各+1

- 5 競技規則 平成30年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ネットの高さ<男子>2m25cm <女子>2m10cm
- 6 競技方法 25点制3セットマッチのトーナメント戦。3位決定戦は行わない。
- 7 申込方法 **申込用紙(別紙資料参照)**に必要事項を記入し、締切期限までに各ブロック常任委員宛に申し込むこと。締切期日後は受け付けない。
締切期日 平成30年10月29日(月)
- 8 チーム構成 (1)チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名・選手12名以内。
(2)監督は当該校の専任教員・部活動指導員とする。また、引率の責任を負う。ただし、部活動指導員が引率・監督を務める場合には、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」の様式に必要事項を記入し、監督会議で参加申込書と一緒に提出すること。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
- ※専任教員とは(教諭・助教諭・常勤講師)であり、部活動指導員とは、省令で言う外部指導員とは違う。
- (3)外部コーチは学校長が許可し都の中体連に登録した者とする。なお、大学生以上の者(年齢がそれに当たる者)とし、中高生は禁止する。なお、次の2項も禁止する。
①都大会出場校の中で、2校または2チーム以上兼ねること。
②小学校・中学校・高校・大学を含む他校の専任の教職員。
(4)マネージャーについては、生徒とする。
(5)監督・コーチ・マネージャー・キャプテン章は、規定の物を用いる。

- (6) 資格違反は発見と同時に出場を停止する。
- (7) 監督の変更は、同一大会中において変更を認められる。上記の規定に従い、当日の開始式までに競技委員長に届けを提出する。
- (8) メンバーの変更は、大会前日までに競技委員長に連絡し、大会1日目のコート主任に届けを提出する。(その後の変更はできない)

9 参加費
10 監督会議

7000円 監督会議のとき納入のこと。
平成30年11月2日(金)午後2時30分
<会場> 十文字中学校(豊島区北大塚1-10-33)
※前年度優勝チームは、優勝杯等の返還を行い、レプリカを授与する。
※監督は、必ず出席のこと。監督不在の時は生徒ではなく、教職員が出席のこと。
なお、駐車場がありませんので、車はご遠慮ください。
◎今回は女子・男子の順に抽選を行う。

11 注意事項

1. 出場チームは、記録・線審・点示等の補助審判ができるように指導しておくこと。
2. 出場チームは、定められた競技規則による服装とする。
背番号は、1~12番が望ましい。
3. 出場チームは、審判(有資格者)を1名用意すること。
4. ユニホームの名前は、学校名がわかるものとする。
5. 健康診断において、健康な生徒であること。(大会で負傷した時は、(独)日本スポーツ振興センターより給付の対象となります。)
6. 監督は正規の監督であること。
7. 第一日目の審判は、8チームで分担して運営すること。
8. 会場の体育館以外に勝手に立ち入らないこと。また、会場使用上の注意を守ること。
9. 持参した弁当がらや屑物、及び使用後に出了たゴミや缶類についても会場校に捨てないでチームが持ち帰ること。缶ジュース・瓶ジュース類は持参しないこと。
10. 出場チームの監督は、選手だけでなく、応援の生徒や保護者に対しても、指導、監督すること。
11. 上記の事項に違反したチームは出場を停止とする。
- ※12. 大会におけるビデオ・写真撮影への対応
撮影は、大会関係者に限る。ただし、取材等の場合は本部への申請により許可することもある。関係者であっても、撮影にあたっては、会場が各中学校の際は各チームから会場責任者に申告させる。2・3日目の際はIDカード類を大会本部から発行し許可制とする。その際、撮影した画像、動画をSNS等にアップしないこと。発覚した場合は削除させることがある。また、悪質な場合は関係諸機関に通報することがある。

シード権について

競技要項に示したとおり16シードとし、各ブロックの1位から正シード8校、準シード3校を決定する。残りの5校は、前大会の上位に入ったブロックの2位から準シード1校、準々シード4校を決定する。各ブロックの2位のシード結果は下記の通りです。

男子：1ブロック・4ブロック・5ブロック・6ブロック・10ブロック
女子：1ブロック・3ブロック・4ブロック・6ブロック・7ブロック

11月18日(日)準シード決定戦

- 1日目のコート決勝で敗れたチーム・男女各8チームにより行う。
- 形式は1日目と同じとし、帯同審判制で補助役員も各チームから出す。
- 準シード4校、準々シード4校を決定する。トーナメントにより7試合行い9位~12位まで決定、1回戦で敗退したチームを準々シードとする。大会要項に記載されているので、棄権は認めない。
- 準シード4校と準々シード4校の次年度の春季大会における扱いは、30年度の競技要項に示した通りとする。(チーム還元制とする。)

◎上記についての問い合わせ及びメンバー変更の連絡は

競技委員長 板橋区立上板橋第一中学校 沼田 茂雄まで
板橋区南常盤台1-1-1 TEL 03(3956)8126